

<Shufoo!お買い物動向レポート Vol.10 2016年電力自由化に関する主婦の意識調査> 調査結果(抜粋)  
2016年9月2日 凸版印刷株式会社

【調査概要】

調査エリア: 全国

調査対象者: 「シュフーポイント」会員(10代から60代までの女性)

サンプル数: 46,109

調査期間: 2016年7月27日から31日まで

調査方法: インターネットリサーチ

\* 本ニュースリリースに含まれる調査結果をご掲載頂く際は、必ず「凸版印刷株式会社『Shufoo!』調べ」と明記下さい。

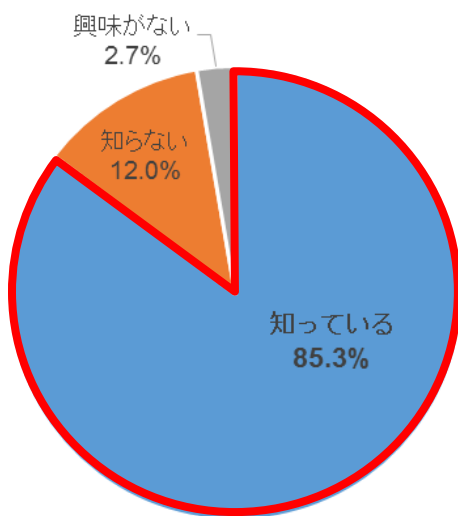
【調査結果】

▼ 電力自由化については、ほぼ全員の主婦が認知していた

- 主婦のほぼ全員(97%)が、電力自由化について「内容を知っている」「聞いたことがある」と回答
- 前回の電力自由化に関するアンケート調査時(2016年1月実施)の85%より12ポイント増加、確実に認知は広まる

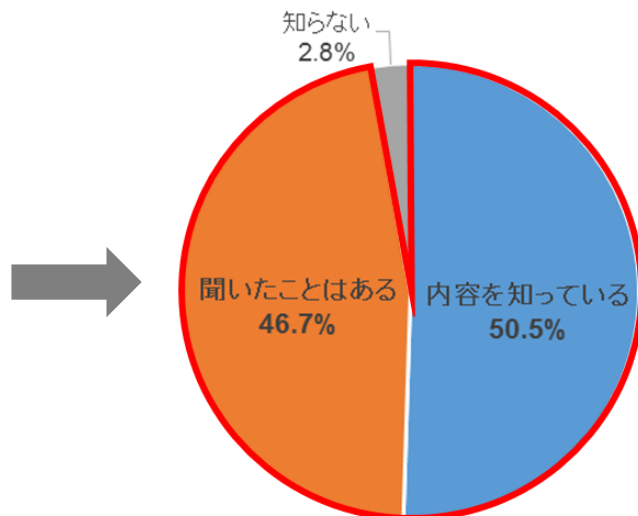
Q. 2016年4月から始まる「電力自由化」について  
知っていますか？

(前回調査結果/2016年1月実施)



Q. 2016年4月から始まった「電力自由化」について  
知っていますか？

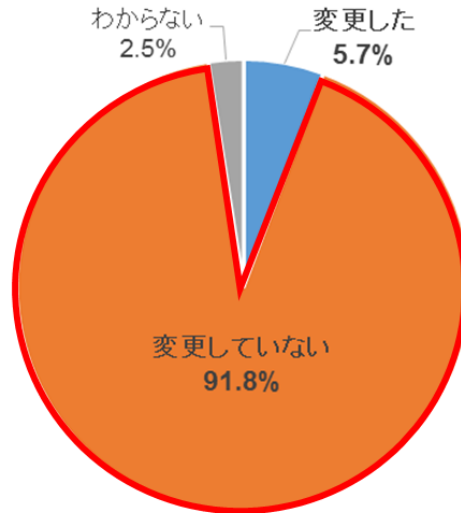
(今回調査結果)



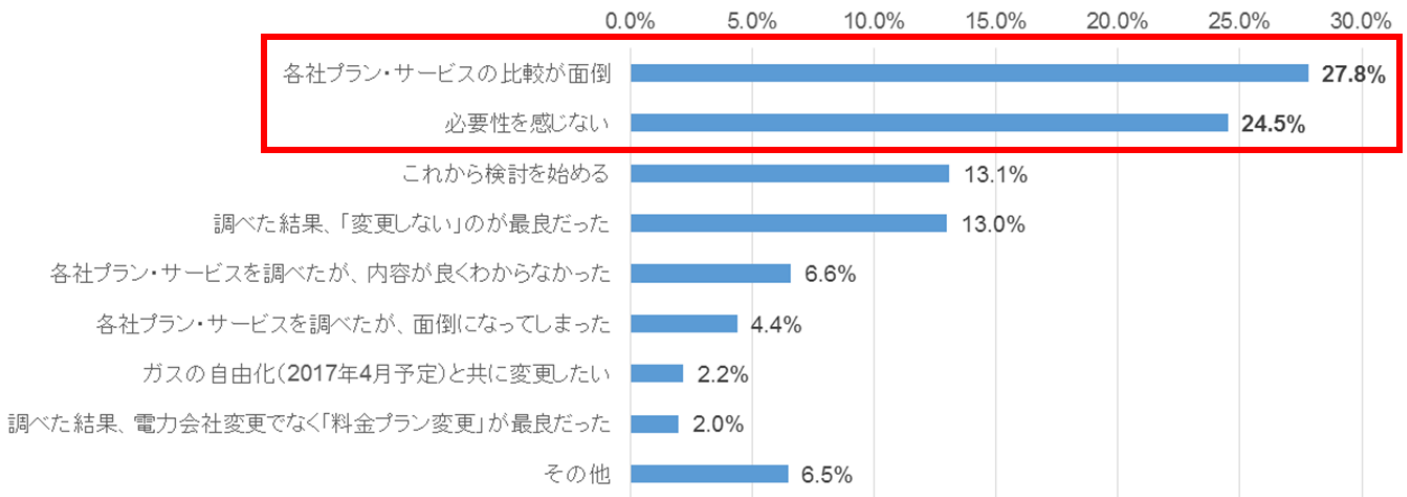
▼ 実際に電力会社を変更したのは、わずか6%の家庭のみ！

- 92%の家庭が電力会社を「変更していない」と回答
- 変更していない理由としては「プラン・サービスの比較が面倒」が最多(28%)、次いで「必要性を感じない」(25%)と、電力会社の見直し自体を行わない家庭が多い
- 今後の変更についても「しばらくは検討するつもりがない」(82%)という回答が圧倒的多数、見直しには消極的もしくは無関心

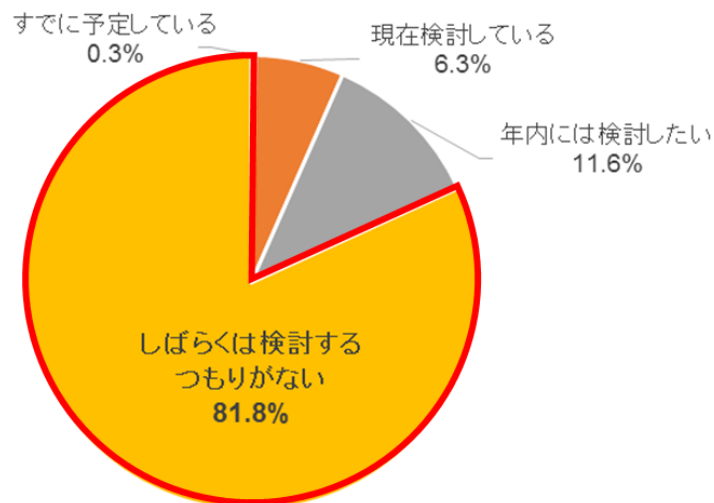
Q. 電力自由化に伴い、電力会社を変更しましたか？



Q. 電力会社を変更していない理由を教えてください



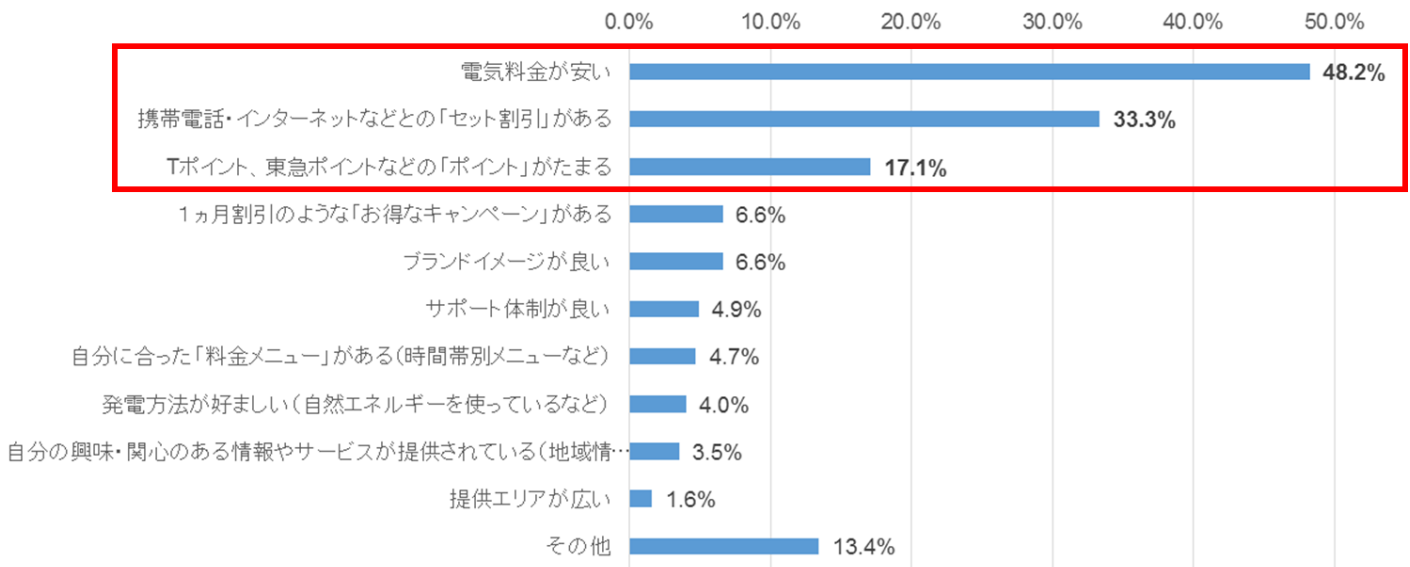
Q. 今後電力会社を変更する予定はありますか？もしくは検討していますか？



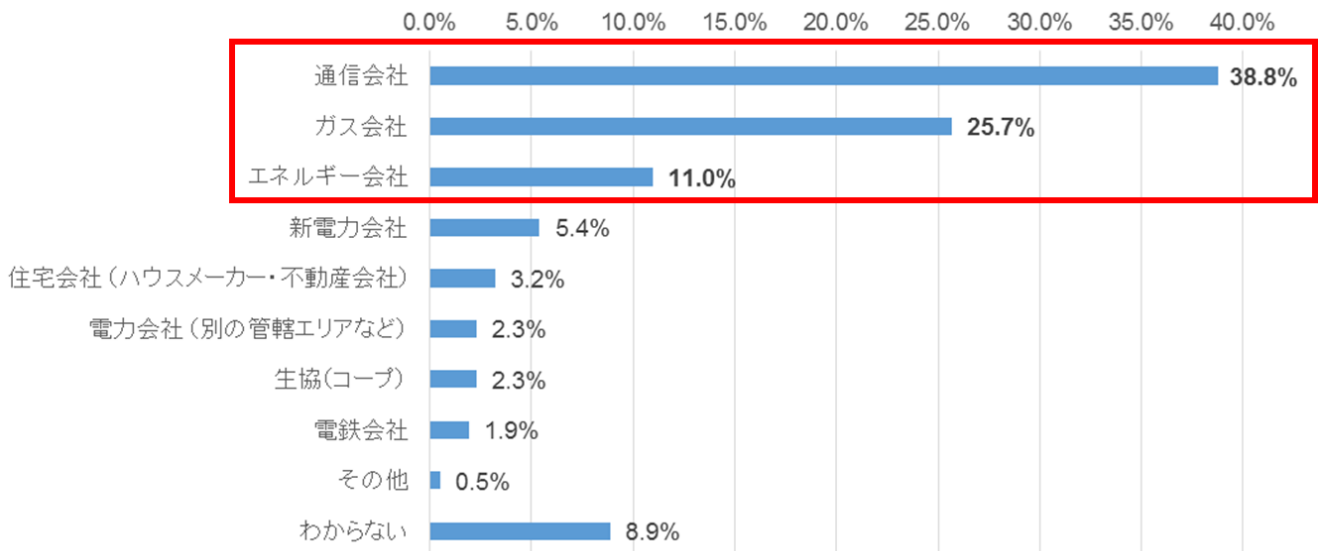
## ▼ 電力会社の変更は、安心感+節約に繋がるお得があるかが最大の決め手

- 電力会社を変更した家庭は、「電気料金が安い」(48%)、「セット割引がある」(33%)と家計の節約に直結するかどうかの変更の決め手となっている
- 「ポイントがたまる」(17%)などの金銭的な付加価値も重視
- 変更した電力会社は、「通信会社」(39%)、「ガス会社」(26%)などの生活に密着したインフラ企業が多い
- 約3割の主婦のみが、変更して電気代が「安くなったと実感」している
- 変更前と比較すると、月額の電気料金は「500～1,000円」(32%)、次いで「1,000～1,500円」(17%)安くなったと回答し、年間約12,000円前後の節約に

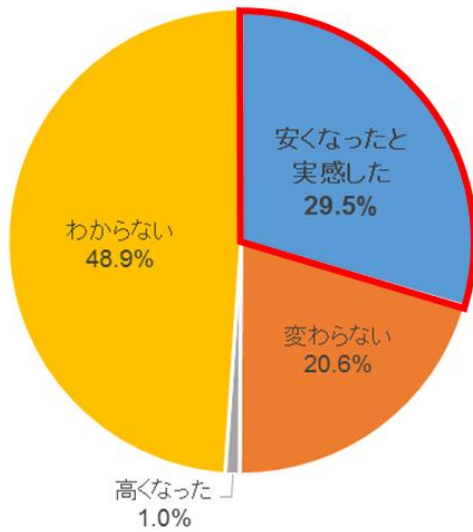
### Q. 電力会社を選ぶにあたり、決め手となったことは何ですか？



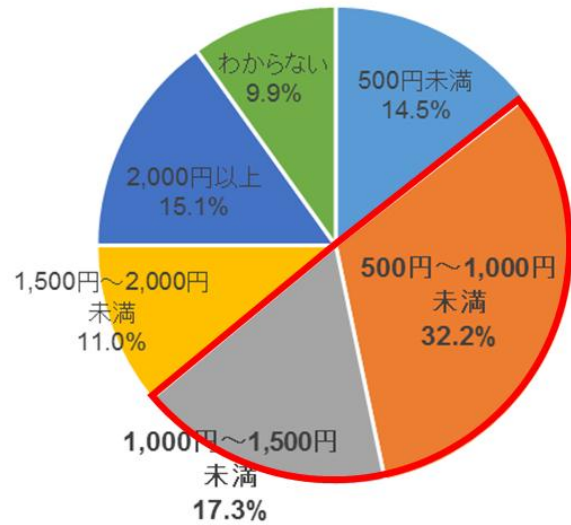
### Q. 変更した電力会社を教えてください



Q. 電力会社を変更して、  
電気代が安くなったと実感しますか？



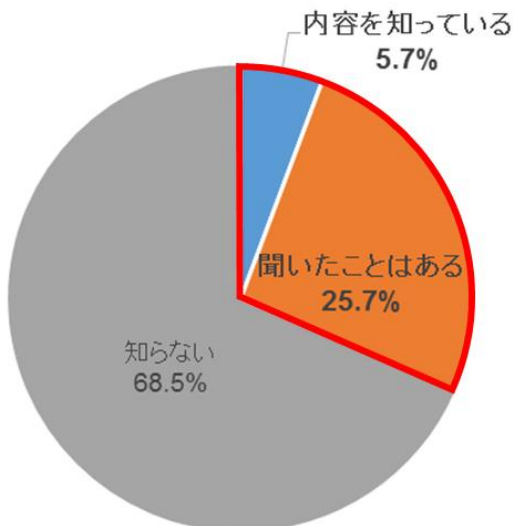
Q. 電力会社を変更後、昨年同月と比較し  
月額電気料金はどれくらい安くなりましたか？



▼ 2017年4月開始の『ガス自由化』は3人に1人が認知、乗り換え希望者は全体の11%にとどまる！

- 主婦の31%が、ガス小売自由化について「内容を知っている」「聞いたことがある」と回答
- ガス会社を「料金が安くなるのであれば乗り換えたい」という意向があるのは、認知している主婦の35%、つまり全体の11%のみにとどまる

Q. 2017年4月から始まる(予定の)  
「ガスの自由化」について知っていますか？



Q. ガス会社を乗り換える予定はありますか？

